

柏南ロータリークラブ 会報

2026-2027 井畑 和士年度

Rotary



持続可能なインパクトを
生み出そう



第47代会長 井畑 和士 幹事 新保 貴

第2055回 2026年8月4日（火）

会長挨拶

皆様こんにちは。本日はガバナー補佐訪問ということで、高本拓司ガバナー補佐をはじめ、三井文子様、小林陽一様にお越しいただき、ありがとうございます。

8月18日の納涼例会に向け、倉持実行委員長を中心に準備が進んでおります。前日時点で参加者は122名、第11グループからも30名ほどの参加を予定しており、多くの皆様と一緒に楽しめる会にしたいと思います。協賛金についても、引き続きご協力をお願いいたします。

また、熊本地震への支援金について地区より案内が届いております。一昨年の能登半島地震の際と同様に、柏南ロータリークラブとしても出来る限りの支援をしていきたいと考えております。

本日は例会終了後にクラブ協議会も予定しております。前年度を振り返りながら、今年度の活動につながる有意義な時間にしていきたいと思ひます。本日もよろしくお願ひいたします。



お食事・ニコニコ



ワンコインニコニコ 1,121円
累計 9,185円

幹事報告

8月のロータリーレートは
1ドル162円

今後の予定

8月11日（火）祝日休会
8月18日（火）納涼例会
8月25日（火）ガバナー公式訪問

委員会報告

ロータリー財団委員会

服部会員より2025-26年度MCR
レポートについて報告。柏南RC
は地区84クラブ中、寄付総額
37位。
納涼例会への協賛金のご協力
のお願いもされました。

卓話／高本 拓司 ガバナー補佐

高本拓司ガバナー補佐より、今年度の重要なテーマの一つである「会員増強」を中心に卓話をいただきました。

「持続可能でインパクトのある奉仕活動をするためには、会員増強は必須」と語られ、森島ガバナーが掲げる「増やす・守る・生かす」に沿って、ご自身のクラブでの取り組みを紹介されました。

会員を増やすだけでなく、入会候補者にロータリーの歴史や魅力を丁寧に伝え、理解したうえで入会していただくことが退会防止につながるとのこと。また、若い世代の会員が加わることで、クラブ全体にも新たな活気が生まれたと話されました。

特に印象的だったのが、「ロータリーがいるから、素晴らしい仲間と会える」という言葉です。普段出会えない人との交流や、人生の先輩から学べるこそロータリーの大きな魅力であり、それを新しい仲間にも伝えていくことが大切だと語られました。

また、次年度ガバナー補佐を務める服部会員へのエールや、長年続けられてきたスリランカへの図書寄贈活動についてもお話しいただきました。

会員を「増やす・守る・生かす」ことが、クラブの活性化と持続可能な奉仕活動につながることを改めて考える、貴重な卓話となりました。



ガバナー補佐幹事ご挨拶

三井 文子様

柏南ロータリークラブの納涼例会には何度か参加されたことがあるものの、通常例会への出席は今回が初めてとのこと。会場設営やプロジェクターの活用、例会プログラムなどについて高く評価していただきました。

一方で、クラブをさらに盛り上げていくためには会員増強と出席率の向上が重要であることにも触れられました。新しい会員を迎えるだけでなく、クラブ全体でしっかりとフォローしていくこと、そして既存会員もロータリーの原点に立ち返ることが大切であるとのことをお話をいただきました。

小林 陽一様

三井様と2名体制でガバナー補佐幹事を務められており、第11グループ6クラブを回る中で、ご自身も多くのことを学ばれているとのこと。「この一年、クラブ運営に少しでも役立てるよう頑張ります」とご挨拶いただきました。

お祝い事

- 【会員誕生日】 倉持誠会員・齋藤誠会員
- 【ご家族誕生日】 勝部一成会員・倉持誠会員
- 【アニバーサリー】 高橋薫会員

